

全国協議会 ニュース

2009年12月1日発行
第210号

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:中野勝博
http://www.marow.or.jp/
E-mail:office@marow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655

團十郎さんからの贈り物 国立劇場も温かな支援

妹さんからの造血細胞移植を受け、舞台復帰をされてから1年数カ月が経過した歌舞伎役者の市川團十郎さん。今回、その



團十郎さんから「闘病で金銭的にも精神的にも余裕のない患者さんやいつも忙しく仕事や活動をするボランティアや医療関係者のみなさんに元気になった自分の姿を見てもらい、歌舞伎に親しんでもらうことで、闘病や活動の励みにもしてもらえれば……」という発案に、国立劇場のみなさんが賛同され、11月5日と20日の公演に、お席をご用意くださいました。

ご案内をいただいた全国協議会では、全国の患者・ドナーさん、ボランティアに呼びかけを行い、今回合計20名の皆さんがご招待を受けてきました。

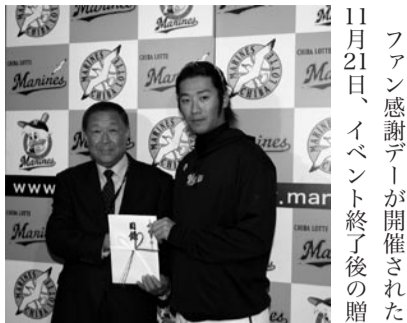
歌舞伎鑑賞が初めての方々もその華やかな舞台、團十郎さんの存在感の大きさに釘付けになっておられました。

休憩時間には楽屋に招かれ、面談の場も設けていただきました。楽屋に置かれた葉袋から、同じように元気になった患者さんらと服薬中の薬の話になり、その時はばかりは團十郎さんも移植を受けた元患者さんの顔に戻られていました。

国立劇場の皆さんからは、「今

バットが生み出す やさしさのカタチ 西岡選手の力強い優しさに感謝

みんなを熱く熱く熱狂させたプロ野球シーズンが終わり、シーズン開始直後に、千葉ロッテマリーンズで大人気の西岡剛選手が、シーズン中に打ったヒットの本数に応じて、当協議会の白血病患者支援基金にご寄付をくださる約束をしてくださいましたこと、本紙204号(2009年6月1日発行)でお知らせしたとおりです。



ファン感謝デーが開催された11月21日、イベント終了後の贈り物として、お礼の言葉が書かれたバットが贈られました。来年はもっと沢山の皆さんを助けるよう努力し、この活動も続けていきたいと思われ、西岡選手の大ファンでもある浜田雅也君からは、「西岡選手が頑張ると、みんなも頑張ると思われ、来年もたくさんマリンに来るので、たくさん打ってくださ



西岡選手から二人の少年に向けられた優しいまなざしがとても印象的な贈呈式でした。来年の更なる活躍をみんな期待したいと思います。

絶妙コンビ「東&大谷」大学祭で語る語る 「生きてるってシアワセー」

11月1日、東京有明医療大学の大学祭にて、女優の東ちづるさんと当協議会大谷会長のトークショーが行われました。

今年4月に開学したばかりのこの大学が、記念すべき第一回目の講演ゲストにふさわしいと

企画していただきました。お二人でのトークショーはこれまでの方で行われており、東さんが、東京都内での講演は久々とあって会場の大講義室は150名程の来場者で満席となりました。中にはインターネットからの情報で駆けつけたという患者さんのグループもありました。

その大講義室で教壇に立つスタイルのトークショーは相変わらず絶妙の掛け合いトークが進み、会場内には私を含め4人も骨髄提供者が居ることが判り、急遽登壇を促されました。ドナー登録の時期や提供に至るまでの思いを二人が聞き出すことで、それぞれが提供直後の熱い感激を呼び戻しながら語りまし

時代背景やドナーの環境もそ



熱戦が繰り広げられました。そ

後にも継続した活動として患者さんらをご招待していきたく、という思いがたいお言葉もいただきました。感想が届いており、* * * * *

歌謡曲とは縁のなかった私ですが、演目が終わる頃にはすっかりその面白さにはまってしまいました。團十郎さんの役どころは流暢な早口言葉を繰り出す外郎売と、それとは正反対の吃音の絵師で、細かい所作

今夏の政権交代の影響が全国協議会にまで波及したのでしょうか。10月末、長妻大臣ら民主党厚労政務三役の決定で、社会保障審議会の医療保険部会メンバーに、新たに大谷会長が患者団体代表として選出されました。

一説によれば、これは自民系委員を排除し、民主系有識者の意向を尊重した人事措置と考えられますが、いずれにしろ画期的な出来事です。社会保障審議会と言え、数ある審議会・諮問委員会の中でも一丁目一番地の存在感を誇る医療政策の根幹を決定する機関であり、多くの患者団体の中から当協議会の大谷会長が選ばれた意義は、大きいと思われ、骨髄バンク事業のみならず、多くの患者団体関係者の励みになる一方、責任の重い言動・行動が協議会としても求められることになり、患者支援運動を継続してきた全国協議会だからこそ、活動方針と実績が認められた快挙と言えるのかもしれない。

任命された大谷会長は「患者団体の思いを伝える一役が担えれば」と決意を新たにされています。審議会の今後の動向を見守ると同時に、大谷会長をみんなで応援したいと思います。

心からのご寄付に 感謝申し上げます

10月25日～11月21日

塩谷 泰人	現金	1,000円
山田 康博	現金	9,880円
花田学園学術祭実行委員	現金	30,000円
藤原薬店	現金	2,182円
鈴木 純子	現金	1,340円
としまふれあいパザール	現金	26,520円
埼玉骨髄バンク推進連絡会	現金	2,200円
中西 光太郎	現金	100,000円
㈱タクトコーポレーション	現金	10,000円
エグゼキティブ(株)	現金	2,100円
飛田 行康	現金	6,000円
田崎 満	現金	2,000円
リオオフィス 北田礼次	現金	85,000円
ヘアシェブール 尾池兼吾	現金	14,352円
フリゼア小牧	現金	72,676円
HIVE	現金	7,250円
ウツビーチキン事務局	現金	14,352円
ウツセピア	現金	65,000円
㈱ウォーク	現金	25,437円
㈱ジグソー	現金	22,500円
武正 章	現金	3,000円
竹里庵コンサート会	現金	50,000円
黒田 多喜男	現金	10,000円
梅原 保	現金	30,000円
森脇 嘉三	現金	10,000円
小幡 香菜	現金	2,000円
匿名 匿名	現金	10,000円
匿名 匿名	現金	3,500円
匿名 匿名	現金	5,000円
匿名 匿名	現金	1,000円
●白血病患者支援基金		
千葉ロッテマリーンズ 西岡 剛	現金	1,180,000円
今整形外科	現金	5,112円
アリスいわた薬局	現金	1,594円
自遊空間札幌伏古店	現金	10,348円
内田 壽雄	現金	2,000円
ドライブイン豊山	現金	10,382円
モンキーヒル	現金	11,138円
(社)静岡県薬剤師会	現金	3,518円
●佐藤さち子患者支援基金		
第6回カップロックフェスティバル	現金	23,900円

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会

大谷会長、 厚労省の審議会 メンバーに!

100000

これは、今年の7月にドナー登録者に送付された骨髄バンクニュース34号(骨髄移植推進財団発行)のうち、転居先不明または転送期限切れで中央骨髄データセンターに戻ってきたDMの数です。

平成18年度までは、住所不明となった登録者は、二度続けて返送されたら登録抹消となっていました。19年度からは一度の返送でそれ以降のニュースは送付停止および患者との相互検査停止となつています。これは、後になって「転居していた」と申し出る人があり、この人に再登録を依頼するよりも保留していたデータを復活させる方が合理的であるからとのことです。

中央骨髄データセンターに返送された郵便は、全国各地の骨髄データセンターに振り分けられ、最初の登録場所、いわば原籍地で送付停止とデータ保留の手続きが行われます。

この数値から、単純に年二回で1万7千通の返送があると考えると、年間では北海道・神奈

川県・愛知県・大阪府・福岡県といった規模の自治体一つ分の登録者が宛先不明となつていくことになり、北海道骨髄データセンターで調べたところ、一回の発行ごとに500通から700通ほど、年間では新規登録者に匹敵する1200通分の宛先がコンスタントに不明となつていきます。さらに、自然減が4000人から6000人に達することから、北海道では宛先不明による返送が、ここ数年純増を上回つております。

人気スポットでバザール 明るく楽しく美しく

11月3日に行われた「としまふれあいバザール」に、今年も参加しました。主催の豊島区明るい社会づくりの会様は、10年以上もの長きにわたりこのバザールでの売上金の一部を寄付くださっています。

会場の池袋西口公園は小説やドラマの舞台となつたあの池袋ウエストゲートパークとあって、この辺りは若者に人気のスポットです。でもバザールのお買い物を楽しんでいたのは中高年の女性が多く大いに盛り上がりつつありました。開始時間まで布で覆われた商品の周りには多くの人だかりで、見ているこちらもワクワクしてしまいました。

公園内のステージでは私たちを含めいくつものボランティア

川県・愛知県・大阪府・福岡県といった規模の自治体一つ分の登録者が宛先不明となつていくことになり、北海道骨髄データセンターで調べたところ、一回の発行ごとに500通から700通ほど、年間では新規登録者に匹敵する1200通分の宛先がコンスタントに不明となつていきます。さらに、自然減が4000人から6000人に達することから、北海道では宛先不明による返送が、ここ数年純増を上回つております。

北海道は抹消が多い(登録数に対する抹消率・全国21%、北海道25%)傾向にあります。この問題は、早晚他県でも顕在化するはず。年齢超過とは違い、抹消理由としての転居先不明は、対策を講じられるはず。

最初のドナー登録時にこのような事態を想定して、転居等にもなう速やかな住所変更手続きを丁寧にお願ひしておくとともに重要で、バンクニュースが登録者の手許に無事に届いている間は、その送付物の意味するところを判りやすく伝える、それ以前に関心を持つ

団体で活動報告をします。「さてどちらが元白血病患者でしょうか?」などと、骨髄提供者と移植を受けた者が二人並んで問ひかけを交えてPRを行いました。「ここに今生きて立っていられるのも骨髄提供してくれたドナーさんのおかげ」との言葉に高齢の方々が拍手でたたえてくださった姿が印象的でした。

出店ブースでは手作りビーズアクセサリーを始め、奇麗なアクセサリーの販売をいたしました。今月初お目見えのビーズアクセサリーは、福島で人気のアクセサリー作家Emikoさんのオリジナル作品。ドナーでもあるEmikoさんは「数珠のように繋がったアクセサリーは古代

から身につけるお守りとして親しまれ、縁をつなげるという縁起のよいもの。皮膚が敏感になつた患者さんにも優しい素材なのでオシャレも楽しんで」と話しました。

「明るく・楽しく・美しく」をテーマにしたこのイベントにぴったりな太陽が輝く一日でした。(仲本)



植樹会特集

既に全国協議会加盟団体が主催するリレー記念植樹は5月に終了したのですが、移植を受け

て元気になった患者さん方の熱いご要望により実現した植樹会がありましたので、ご報告いたします。

11月14日、帝京大学医学部附属病院にて全国リレー記念植樹会が開催されました。心配された雨も午前中上がり、開会前には晴れ間も出てきました。全国協議会の村上副理事長、小寺病院長、血液内科の白藤教授、患者さんのご挨拶のあと、患者・ドナー・家族・医療関係者など総勢60名以上の参加者により、病気に強く丈夫なジンダイアケボノが植樹されました。桜の木が少しずつ大きくなり花を

各地のたより
写真を添えて
お寄せください。

秋の「骨髄バンクいのちの輝き展」をイオン仙台大沢SCで10月31日から9日間行ないました。内容は「さつと笑顔写

石巻 輝き展とラポレイト
みちのくプロレスが熱い!



咲かせ、患者さんの心を和ませてくださいよう、一人一人願いをこめて土をかけました。血液患者会の発足と新病院開院のよい記念にもなりました。

同日行われたドナー登録会では、17名の方がドナー登録されました。また、多くの方に献血にご協力いただきました。心より感謝いたします。(桐原)



試合の合間にラジオ石巻のアナウンサーと仙女のエース里村選手の手トークがあり、里村選手は輝き展の意義や私たちに出来ることなどを熱く語ってくれました。試合後、輝き展を熱心に見た選手達は、自分のブログの中でしっかりと骨髄バンクに対する思いを書き込んでくれました。リングから降りた選手達は本当に可愛く普通の女の子達で、めちゃくちゃファンになりました。(小野)

東京 「はじめの「歩フェスタ」で協同活動

10月31日と11月1日の2日間、東京・豊洲にあるガスの科学館で行われたイベント「はじめの「歩フェスタ」」において、日頃からお世話になってるアルデンシヤル生命保険さんが、協賛事業としてブースを構え、骨髄バンクの啓発活動を行ってくださるということで、一緒に参加して頂きました。

本イベントでは、「わたし・子ども・暮らし・環境」をテーマにした講演や東京ガス製品の紹介のほか、色々な企業や団体がアンケート、サンプル提供等を実施していました。

豊洲近辺は高層マンションの建設ラッシュが進んでいることもあり、新聞の折り込みチラシ等をご覧になった小さなお子さんを連れて若いご家族が自転車

真「みばりんの絵手紙」・「私がんばつたよ絵本作品」で、多くの人たちに見ていただき、子供達にしっかりと説明をして親の姿も結構見られました。

今回特に話題をさらつたのは、セレモニイ後に行なわれた女子プロレスの試合でした。セングイガルズプロレスリングが骨髄バンク支援にかけつけてくれ、イオン仙台大沢SCの店内にリングを設置して試合を行ないました。テーマ曲が流れる中、バンクののぼりを先頭に2階からエスカレーターで選手が入場する場面に、会場の皆さんの注目が集まりました。3試合が行なわれ、何れも迫力満点で、カメラを持った私たちが顔を背ける場面も度々ありました。



等で多く来場されており、プルデンシヤル生命保険マーク入りの風船提供サービスで、ブースは大賑わいでした。風船が膨らむのを待っている間、ご両親にはプルデンシヤル生命保険さんのアンケート実施のほか、ドナー登録に関するポスターを見ていただいたり、全国協議会で実施中の「骨髄バンク意識調査アンケート」にもご協力いただき、一石二鳥どころか三鳥の活動になりました。

千葉 モーターショーで登録会 プラス思考で皆様に感謝

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

の142万人に比べ61万人と大幅に減少、献血者は2610人から1523人と全体的に入場者数の減少を受け、少なくなりました。

ドナー登録者数も前回開催時に比べると3割程度です。しかし今年あたりの来場者は、たとえ展示車が少なくても来られる車好きのリピーターでもあるためか、献血者にドナー登録を呼び掛けた際、「既に登録しています」との声も多く聞かれました。しかし、この声こそ、こ

千葉 モーターショーで登録会 プラス思考で皆様に感謝

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

恒例となつた第41回東京モーターショーでの献血併行登録会が、幕張メッセで10月24日から11月4日まで行われ、216名の方々に登録頂きました。本年は景気低迷の影響を受け、出展メーカー数、会場スペース並びに会期も大幅に縮小された中で登録会でした。入場者も前回

骨髄バンクの最新情報をお知らせする —— 骨髄バンク NOW

(財団マンスリーレポート (11月15日発行) より抜粋)

- 骨髄バンク推進月間について
10月は骨髄バンク推進月間でした。今年も全国でドナー登録をはじめとする多数のイベントが行われた他、テレビやラジオの政府広報番組でも骨髄バンクが紹介されました。今年2年に1度の東京モーターショーが開催されたことなどから、昨年を超える4,345名の方にご登録いただきました。
- 骨髄採取後、骨盤内(左腸腰筋部位)に血腫を認めた事例について
標記について報告されましたが、当該施設で速やかな処置と対応が行われ、ドナーの方は徐々に回復され、採取後11日目に退院されました。
本事例の原因究明につきましては当該施設において調査されますが、財団においても調査委員会を設置し、原因究明と再発防止策の策定を行う予定です。なお11月4日に各採取認定施設に対して事例を報告

◆日本骨髄バンクの現状(平成21年10月末現在)			
	9月	10月	現在数
ドナー登録者数	3,198	4,345	349,707
患者登録者数	231	179	2,679
骨髄移植例数	95	107	—
20歳未満ドナー登録者	—	344	10,889 ¹⁾
51歳以上ドナー	232 ²⁾	136 ³⁾	16,331 ⁴⁾
			累計数
			445,900
			28,759
			11,052

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正される場合があります。
¹⁾ 17年3月～ ²⁾ 51歳以上ドナーの延長数
³⁾ 51歳以上ドナーの新規登録数 ⁴⁾ 17年9月～